

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のあるもの 決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物及び什器備品……定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金…決算の翌事業年度6月賞与総支給額をもとに、6分の4月分を費用計上している。
退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	130,000,000	0	0	130,000,000
小 計	130,000,000	0	0	130,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	540,078,300	33,324,600	181,329,800	392,073,100
減価償却引当資産	1,407,557,368	430,000,000	401,250,000	1,436,307,368
ポートピア81記念基金	647,690,581	0	46,402,902	601,287,679
教育旅行誘致基金	4,000,000	0	0	4,000,000
小 計	2,599,326,249	463,324,600	628,982,702	2,433,668,147
合 計	2,729,326,249	463,324,600	628,982,702	2,563,668,147

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
現金預金	130,000,000	(130,000,000)	—	—
小 計	130,000,000	(130,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	392,073,100	—	—	(392,073,100)
減価償却引当資産	1,436,307,368	—	(1,436,307,368)	—
ポートピア81記念基金	601,287,679	(601,287,679)	—	—
教育旅行誘致基金	4,000,000	—	(4,000,000)	—
小 計	2,433,668,147	(601,287,679)	(1,440,307,368)	(392,073,100)
合 計	2,563,668,147	(731,287,679)	(1,440,307,368)	(392,073,100)

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,087,273,494	763,051,710	324,221,784
什器備品	46,855,183	36,850,350	10,004,833
合 計	1,134,128,677	799,902,060	334,226,617

8. 債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高(貸倒引当金を直接控除した残高のみを記載した場合)

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	399,846,057	0	399,846,057
売 掛 金	83,324,923	0	83,324,923
合 計	483,170,980	0	483,170,980

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
確定利付債	498,950,000	497,700,000	△ 1,250,000
合 計	498,950,000	497,700,000	△ 1,250,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
観光振興事業費補助金(専門的知見や外国人目線を有するギブ専門人材の登用)	観光庁	0	6,463,873	6,463,873	0	—
観光振興事業費補助金(中核人材の確保及び育成)	観光庁	0	242,170	242,170	0	—
地域観光魅力向上事業補助金	観光庁	0	5,363,636	5,363,636	0	—
合 計		0	12,069,679	12,069,679	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金計上による振替額	46,402,902
合 計	46,402,902

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14. 重要な後発事象

該当なし。